

経営“方針”だけでは不十分？

実際に組織を動かしたい時の基本視点

◇◆◇ 複雑な現実単純な方針をぶつける時の不都合 ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| 【1】ある企業で以前に起きた“残業”関連問題とは？ | …………… | 1頁 |
| 【2】複雑な現実単純な方針をぶつける時の不都合 | …………… | 2頁 |
| 【3】現場の管理能力強化から組織の“良識”共有へ | …………… | 3頁 |
| 【4】“良識共有”なきところに“悪しき習慣”あり！ | …………… | 4頁 |
| 【5】4ステップで“複雑な現実”をコントロールする | …………… | 5頁 |

明確な方針を打ち出すことは、経営上必要ですし重要です。しかも、方針は“シンプル”でなければ、なかなか組織内に浸透しません。

ところが、時に、“シンプルな指針”が複雑な現実と“衝突”してしまふことがあります。そしてそれが、たとえば“残業の取り扱いに関する組織内トラブル”のような“問題”に、発展してしまうケースもあるのです。ではどうするか…、その方法を一緒に考えます。

山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン

TEL：087-868-9481

TEL：087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402号

FAX：087-840-0321

Mail：yamashita-m@bigbang-gr.com

URL：http://www.bigbang-gr.com

